

船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念  
船橋市スポーツ推進委員協議会創立60周年記念

## ブロック大会・中央大会「ボッチャ交流大会」運営要領と競技規則

### 1 競技規則

本大会は、「日本ボッチャ協会競技規則」を遵守することを基本とする。

なお、大会参加チーム数、その他運営上の理由によって「特別競技ルール」を設け運営する。

### 2 試合形式(特別競技ルール)

- (1) チーム3名とし、1人2球を順に投げて、1チーム6球となる。
- (2) 1試合は、2エンド、又は3エンドまでとし、この選択は大会運営責任者が決める。  
但し、同点の場合は各チーム1人1球ずつ投球してジャックボールに近いチームを勝者とする。
- (3) 試合は、審判の指示により投球するため、従わない場合は違反投球となり、投げたボールはアウトボールになりペナルティとなる。

### 3 試合の流れ

- (1) ジャンケンにより先攻・後攻を決め、先攻は赤ボールを、後攻は青ボールがチームのボールとなる。
- (2) 試合開始前に各チームは、審判の指示により投球練習を行うことができる。  
(約2分)
- (3) 審判のコール「ジャックボールプリーズ」あるいは「ジャック」で、先攻赤ボールの投球で開始となり、以後審判のパドル指示により投球エリアより投げる。
  - 先攻チーム(赤)が投げ、後攻チーム(青)が投げる。  
以後はジャックボールから遠いチームが投げる。
  - すべてのボールが投球された後、審判は点数を確認、得点をコールして1エンドが終了する。
  - 次の2エンドは、先攻青ボールのチームが、ジャックボールを投げ2エンドが始まる。

### 4 リーグ戦の順位決定は ①勝率 ②得失点 ③直接対戦の勝者の順位とする。

### 5 その他特異な状況の措置

本大会において、規則に網羅されていない状況が起きた場合は、大会運営責任者の決定による。